

授業科目名	入門・生活と社会保障	単位数	2
担当教員名	砂田 淳一郎	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)	特定社会保険労務士・社会福祉士・産業カウンセラー・第1種衛生管理者として、医療・福祉現場での経験をもつ。		
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>本科目は、個人や社会にとって必要な課題の解決のための自律的な課題探求能力の助長を担うべきものである。</p>			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>(1) 少子高齢化が引き起こす問題点について、特に人口問題から理解を深める。</p> <p>(2) 社会保障制度の概要とその動向について理解する。</p> <p>(3) 社会保険の各制度（年金・医療・介護・労働）について理解する。</p> <p>(4) 生活保護制度や子育て及び障害者に関連する福祉サービスについて理解する。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>私たちが生活している社会には、生活上の事故や問題に対応するために様々な社会保障制度が存在する。しかし、これら社会保障制度について、私たちは一体どの程度理解しているのだろうか。この講座では、これからの自分自身の生活を守っていくための社会保障制度について、利用者として制度を活用するために必要な知識・情報を知り、また分かりやすく学ぶことを目的とする。そして、特に福祉専攻の学生だけではなく社会保障制度を広く学びたいという方の受講参加を歓迎したい。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：人口の高齢化が引き起こす問題、世界の人口の長期変動・将来動向、日本の人口動向等</p> <p>第2回：社会保障制度の概要とその動向① 社会保障制度の歴史・特徴 等</p> <p>第3回：社会保障制度の概要とその動向② 社会保障制度の動向、民間保険との差異 等</p> <p>第4回：社会保険制度① 年金保険制度（1）</p> <p>第5回：社会保険制度② 年金保険制度（2）</p> <p>第6回：社会保険制度③ 医療保険制度（1）</p> <p>第7回：社会保険制度④ 医療保険制度（2）</p> <p>第8回：社会保険制度⑤ 介護保険制度（1）</p> <p>第9回：社会保険制度⑥ 介護保険制度（2）</p> <p>第10回：社会保険制度⑦ 労働保険制度（1）</p> <p>第11回：社会保険制度⑧ 労働保険制度（2）</p> <p>第12回：社会保険制度⑨ 労働保険制度（3）</p> <p>第13回：その他の制度① 生活保護制度 等</p> <p>第14回：その他の制度② 障害者（障害児）に関する福祉サービス 等</p> <p>第15回：その他の制度③ 児童・子育てに関する福祉サービス 等</p> <p>定期試験</p>			

学修内容

レポートテーマ：「授業計画」の第1回から第3回までの学習内容を含めて、現代社会が抱える問題点について自己学修する。

科目修得試験：レポートについて添削指導を受け、その結果合格した上で科目修得試験を受ける。

教科書

棕野 美智子・田中 耕太郎『はじめての社会保障 福祉を学ぶ人へ 第19版』有斐閣アルマ
2022年3月出版予定

参考書・参考資料等

必要に応じて適宜紹介する。

学生に対する評価

レポート評価（50%）、科目修得試験（50%）を総合して評価する。